



いのちを守る夏休みに ～水と太陽を正しくおそれる～

1学期の締めくくりである終業式。校長から次のようなメッセージを送りました。

安全で楽しい夏休みにするために「水と太陽を正しくおそれる（こわがる）」ということについて話します。

まず「水」を正しくおそれることについて。海や川の事故に気をつけようということです。

去年1年間に、全国で9人の小学生が水の事故で亡くなったり、行方不明になったりしています。大ごとにならなかったものまで合わせた時、事故の約半数が夏休みの間に集中しています。特に気をつけたいのは、水の事故が川でよく起きているということ。泳ぐつもりはなく、服を着たまま水遊びや魚とりをしている時に、足を滑らせて溺れるケースが目立つそうです。

なぜ川で事故が起きやすいのでしょうか？

それは「急に深くなるから」「水が冷たいから」「流れが変わるから」「ふんばれないから」。

ですから、「子ども達だけで、川やため池、海岸などの危険な場所に近づかない」「おぼれている人を見つけても、自分達だけで助けようとしない」こと。必ず守りましょう。

次は「太陽」について。太陽を正しくおそれるとは、熱中症に気を付けようということです。

熱中症のことをどれくらい知っているのでしょうか？

健康な人の体には、暑い時に汗をかくて体温を下げるなど、体温を一定に保つ働きがあります。熱中症になると、その働きがうまくいかなくなって、体に熱がこもってしまうのです。そうすると、体の中の水分が足りなくなる「脱水症状」や、体の中にしばらくのあいだ熱がこもってしまう状態になります。ひどくなると意識をなくし、命を落としてしまうこともあります。

ですから、「のどがかわく前に水やスポーツドリンクを飲む」「外に出るときは帽子や日傘を使う」「きつくなる前に日陰で休む」「暑さが危険なレベルの昼間はなるべく外に出ない」こと。これらのことを必ず守りましょう。

水と太陽を正しくおそれる。水と太陽、どちらもこわいけど大切なものでもあります。

1年生は、水と太陽のおかげで朝顔の花がいくつも咲くことを知りました。高学年になると、水や太陽のエネルギーが、自分たちの暮らしをどれほど豊かにしているかわかるはずです。よさこわさのどちらもわかった上で、自分たちの身を守る行動をとることが「正しくおそれる」ということです。

最後に。勉強も遊びも大事、でも一番大事なのはみんなの命です。

今日の話の中身をよく考えて、安全で楽しい夏休みにしましょう。



明日から45日間の夏休み。9月1日の再会を楽しみにしています。

平和への願いを込めて ～たてわり活動～

「みんなで楽しく、平和への願いをこめて、折りづるを折ろう。」

この日のたてわり活動は、たいへん微笑ましくおだやかな時間が流れていました。イマドキですから電子黒板を見れば折り方は分かるものの、子ども達はいつの間にか顔を寄せて、手を添えて教え合っていました。異学年交流、ふれあいの効能は計り知れません。

あとは6年生、みんなの折り鶴を長崎へよろしく！



やさしく教えてもらいます

キラリがいっぱい サッカーの笑顔の木



どんどん増える「さくらカード」

始業式、入学式からあつという間の1学期終了。けれども、笑顔の木は今年も順調に育っていききましたよ。

「いつも一緒に遊んでくれてうれしい」「当番じゃないのに黒板を消してくれました」「絵がうまくてすごいです」…。鬼塚小のいい子ぶりが“見える化”されます。

そして、友達のよさを見つけた側もすばらしい。よさがわかること、よさを認め合えることは、共生社会に欠かせない資質です。引き続き取り組みます。

8・9月の主な行事

やむをえず変更になる場合があります。ご了承ください。

<8月>

8月 8日(土)～16日(日) 学校閉庁日

※ 原則として職員は出勤していません。

事故等で急を要する場合は唐津市教育委員会
学校教育課 TEL 0955 72 9158 へ連絡願います。

図書館開館日(10:00～12:00)

7月28日(火)、31日(金)

8月 4日(火)、6日(木)、18日(火)

20日(木)、25日(火)、27日(木)

<9月>

9月 1日(火) 始業式 ※給食あり

どんなに日差しが強くとも外で遊びたい子ども達。

気持ちはわかりますが、学校では熱中症予防のためサインを出しています。



この日はWBGT指数から「危険」と判断し、体育館も外遊びも中止に。夏休み中でも厳しい暑さが続きます。お子さんの健康管理にご留意を。